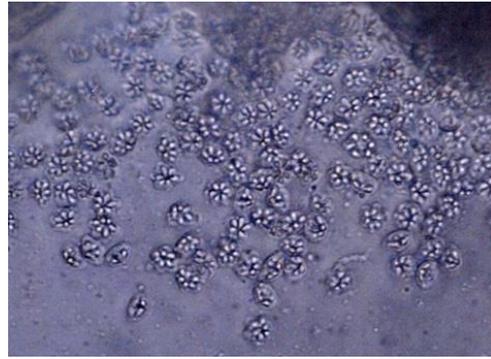


クドア・セプテンpunkタータ (*Kudoa septempunctata*)

粘液胞子虫類について

クドア・セプテンpunkタータはヒトに下痢症状等を引き起こす寄生虫の一種です。



クドア・セプテンpunkタータの胞子

【特徴】

ヒラメの筋肉中に寄生するクドア属の寄生虫（粘液胞子虫）の一種で、大きさ約 10 マイクロメートル（ μm ）の胞子を形成します。

クドア・セプテンpunkタータの生活環*の詳細は不明ですが、生活環が判明している他のクドア属の寄生虫は、一般にゴカイ等の環形動物と魚類との間を行き来して寄生しており、魚から魚に直接感染することはないと言われています。

※生活環…寄生虫の卵や幼虫が発育・変態して成虫となり、次の世代を生じるまでのサイクル。

【原因食品及び症状】

クドア・セプテンpunkタータが多量に寄生したヒラメを生で喫食すると、食後数時間で一過性の下痢やおう吐などの症状が起きます。症状は軽度で、速やかに回復します。

【予防方法】

マイナス 20℃で 4 時間以上の冷凍、又は 75℃で 5 分以上の加熱で食中毒を防ぐことができます。